

令和 7 年度

沖縄県災害派遣福祉チーム員登録研修

開催要項

1 趣 旨

島しょ県の本県では、大規模災害時において、他県から応援到着までに相当の時間を要するため、その間県内の支援関係機関・団体間で連携して、災害時における高齢者や障害者等の要配慮者への適切な避難対応やその後の生活支援体制の整備に向けた取り組みを進めることが課題となっております。

そうした状況の中、災害時における要配慮者支援体制を確保し、避難生活に伴って生ずる二次被害の発生を防止することを目的として、沖縄県災害派遣福祉チーム（以下「DWAT おきなわ」と称す）を令和元年度に発足し、これまでに 180 名の福祉専門職が登録されております。

本研修は、「沖縄県災害派遣福祉チーム員養成研修実施及びチーム員登録要領」に基づき、DWAT おきなわチーム員の活動に必要な知識・技術を習得する新規登録者育成を目的として開催します。

2 主 催 沖縄県、沖縄県災害派遣福祉支援協議会、沖縄県社会福祉協議会
沖縄県社会福祉法人経営者協議会

3 期 日 令和 7 年 12 月 17 日(水) 10:00～16:30（9：30 受付開始）

4 会 場 県総合福祉センター 東棟 4 階 403 研修室（那覇市首里石嶺町 4-373-1）

5 参加対象 下記に掲げる者のうち当該業務経験が 3 年以上の者であって、所属する福祉施設、事業所等の長の承認を受けた者

区分	名 称
国家資格又は 公的資格	社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、保育士 ホームヘルパー
職種	相談支援専門員、介護職員、生活相談員、生活支援員、地域包括支援センター職員、 児童指導員
その他	特に県が認めたもの 例) 看護師・准看護師、保健師、作業療法士・理学療法士、管理栄養士・栄養士、 防災士、事務職 など

6 定 員 50 名程度

7 参 加 費 無料

8 参加申込

- (1) 別紙の「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、お申し込みください。
- (2) 申込書に記載された個人情報は、県主管課（福祉政策課）に提供すると共に、本会個人情報保護規程に従い DWAT おきなわチーム員の活動及び本研修の運営管理の目的のみ使用します。
- (3) 申込期限：令和 7 年 11 月 27 日（木）

9 参加要件等

- (1) 研修申込にあつては、所属する法人理事長もしくは、所属施設長からの推薦が必要です。
- (2) 別添「沖縄県災害派遣福祉チーム設置運営要領」別表に掲げる国家資格等保持者のうち、当該業務経験が3年以上の者

10 研修内容（予定）

事前学習動画

本研修では、研修同日の研修効果を高めることを目的に、受講者に事前学習動画を配信します。事前に動画配信する学習動画（50分程度）を視聴してから研修にご参加ください。

事前学習動画は、研修開催日（12/17）の2週間前を目途に申込者メールアドレス宛に案内メールをお送りいたします。

当日プログラム内容

【午前の部】

1. 説明 沖縄県災害派遣福祉チーム（DWAT おきなわ）とは
2. 導入 オリエンテーション、チームビルディング
3. 講義 「被災者の支援と災害派遣福祉チームの機能」
4. 活動報告 令和6年能登半島地震における災害派遣福祉チームの活動について

【午後の部】

5. 講義 ①「災害の進行と被災者がおかれる状況の理解、被災者支援の視点」
②「災害時要配慮者支援と変遷」
③「避難所における被災者支援」
6. 演習 被災者支援の支援主体の理解
7. 演習 福祉の専門性を確認するディスカッション
8. まとめ 研修総括

講師① 一般社団法人 FEEL Do 代表理事 桒原 英文 氏

防災、地域福祉、市民活動、まちづくり、国際協力、防災減災活動、災害支援などに取り組む北海道、青森、山形、宮城、大阪、岡山、鳥取、沖縄の11名の理事・社員・パートナーと共に、様々な主体が取り組む福祉コミュニティづくりを応援。要援護者支援活動や福祉の視点で各地・各種団体の災害対策や防災活動や災害時に支援活動を実行するために必要な仕組みづくり、計画策定や研修・研究を行い、今求められる福祉支援体制のネットワーク構築、災害派遣福祉チーム等の支援の仕組みづくりを行っている。

- ・ DWAT おきなわ登録・養成研修講師（令和元年～6年）
- ・ 大阪府社協地域福祉部における平時及び災害時に関する地域福祉活動推進アドバイザー
- ・ 滋賀県災害時要配慮者支援ネットワーク会議アドバイザー他

講師② 一般社団法人 FEEL Do 理事

(特非) まちなか研究所わくわく 代表理事 宮道 喜一 氏

沖縄を拠点に、地域づくりや市民活動・NPO 活動等の支援、地域コーディネーター等の人材育成、災害時要援護者支援、地域福祉分野における調査・住民座談会の企画運営・関係機関研修、民生委員の研修・単位民児協支援、話し合いの場のファシリテーターなどを行っている。

- ・ DWAT おきなわ登録・養成研修講師（令和元年～6 年）
- ・ 災害時における災害ボランティアセンター運営に関する関係機関連絡会・委員（平成 29 年-現在）

講師③／活動報告者 一般社団法人 FEEL Do 理事・事務局

くらしの学びサポートオフィス HumanBeing 代表 菅原 清香 氏

宮城県を拠点に、東日本大震災からの復興と災害にもつよい福祉のまちづくりを目指し、福祉・防災学習プログラムおよびツールの開発、体験学習事業の講師、研修会の企画運営、ボランティアコーディネート等に取り組んでいる。

活動報告者 合同会社 RESPO 代表／CAREPLAN RESPO 管理者

喜納 剛 氏

沖縄県災害派遣福祉チーム（DWAT おきなわ）の一員として、令和 6 年能登半島地震の際に金沢市内の 1.5 次避難所にて支援活動に従事。

被災地における福祉支援の現場で、介護支援専門員や防災士としての専門性と経験を活かし、避難者の生活支援および福祉ニーズへの対応を行ってきました。

- ・主任介護支援専門員／災害支援介護支援専門員／防災士

11 申込・問合せ先 社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会・施設団体福祉部

（担当：新屋・新垣）

TEL 098-887-2000 FAX 098-887-2024

Mail : keiei@okishakyo.or.jp

